

学習支援情報通信システム論 (単位数: 2)

担当教員:		中野裕司 / 喜多敏博	
必修/選択		必修	LMSを中心とするeラーニングの環境を支える具体的なシステムに関し、その意味を理解し、適材適所で利用できる能力を得るための科目。 eラーニングを効果的に実現するための多様なLMSの機能や実装、LMSの標準化などおよびその原理を理解し、実践活用できるための基礎知識を修得する。
開講年次	1前	●	
	1後		
	2前		
	2後		
前提科目		基盤的情報処理論	
評価の方法		[課題1] LMSについて (32点) [1-1](第1回～第5回)小テストによる講義内容の確認、LMSの各種機能の体験などの実習。 [1-2]学習者、インストラクタ、コンテンツクリエイター、LMS管理者、各々の立場として、LMSのeラーニングにおける効果的利用方法についてまとめ公開する。	
		[課題2] eラーニングコンテンツ (30点) [2-1](第6回～第9回)JavaScript、CSS、VOD、Flash、Java applet等のWebブラウザ上で動作するプログラミング言語に関する実習。 [2-2]JavaScript、CSS、VOD、Flash、Java applet等を利用したコンテンツを設計し、レポートする。コンテンツの目的、対象者等を明示し、利用する技術ごとにその必要性、優位性、実装方法等について解説する。	
		[課題3] eラーニングシステムの構造・管理と標準化技術 (38点) [3-1](第10回～第15回)講義内容の確認、LMS共用デモサーバを用いたLMSのインストール状況の観察やLOG監視とその分析などの実習。 [3-2]自分で理想とするeラーニングシステムをLMSを中心に仮想的に構築し、その主な目的と特長、管理の方法、セキュリティ対策、必要とする帯域幅等を示すという内容でレポートを公開する。	
内容		第1回 LMS(1)eラーニング等ITによる教育支援のための各種ソフトウェア	
		第2回 LMS(2) Learning Management System(LMS)の概要と学習者としてのLMS	
		第3回 LMS(3)インストラクタとしてのLMS	
		第4回 LMS(4)コンテンツクリエイターとしてのLMS	
		第5回 LMS(5)LMS管理者としてのLMS	
		第6回 コンテンツ(1) CMSと動画配信	
		第7回 コンテンツ(2) JavaScriptとCSSの導入	
		第8回 コンテンツ(3) モバイル対応	
		第9回 コンテンツ(4) jQuery と HTML5	
		第10回 学習管理システム(LMS)の構造	
		第11回 LMSにおけるLOG解析と管理	
		第12回 他のeラーニング関連システムとLMSとの連携	
		第13回 eラーニング標準規格SCORM入門	
		第14回 構造化ドキュメントの標準規格XML入門	
		第15回 電子書籍・メタデータ	